

量子・AI融合技術ビジネス開発 グローバル研究センター

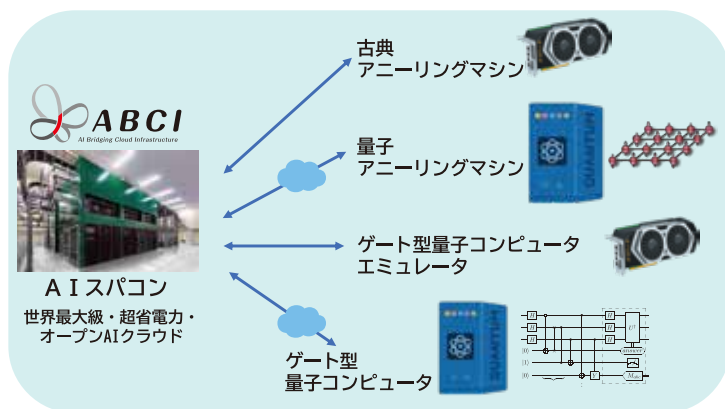
—産業界への総合的な支援を担う拠点形成を目指して—

- ▶ 社会実装可能な ユースケースの創出
- ▶ 量子コンピュータの産業化を支援する 評価サービス
- ▶ 量子コンピュータの大規模化を支える 製造技術

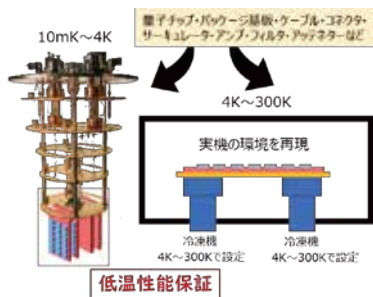


量子・AI融合計算資源

- 産総研 AIスパコン ABCI を主軸に、量子・古典アニーリングマシン、量子コンピュータエミュレータを統合したクラウド環境を整備
- 国産のみならず、海外量子コンピュータへの展開
 - ➔ Q-STARやユーザー企業と連携、AI×量子、AI×最適化によるユースケース創出、事業化支援・スタートアップ創出へ



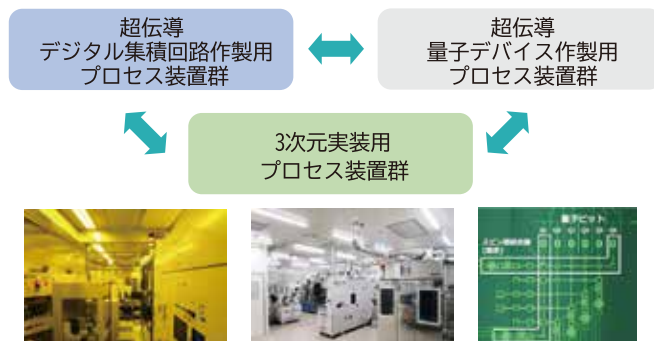
量子ハードウェアテストベッド



- 最大1000量子ビット対応の大規模量子ハードウェアの低温評価システムを設置
 - ➔ 企業によるインテグレーション・動作評価・商用利用へ
- 低温(10mK)～室温において、部素材の評価を可能とする設備を設置
- 部品・部素材の評価・認証と標準化
 - ➔ 企業による製品化、サプライチェーンの強靭化

量子デバイス試作プラットフォーム

- 超伝導体・半導体量子デバイスが試作可能な共用試作プラットフォームの整備・高度化
- PoCおよび事業化に向けた試作・装置利用サービスの有償提供
 - ➔ 量子コンピュータの大規模化に不可欠な先端制御回路、検出器などの開発へ



量子・AI融合技術ビジネス開発グローバル研究センター
(G-QuAT)
連絡先：M-G-QuAT-企画室 M-G-QuAT-plan-ml@aist.go.jp



ともに挑む。つぎを創る。



量子・AI融合技術ビジネス開発
グローバル研究センター